

# DDJ チャリティオープン 2010 大会ルール

## 【全クラス共通ルール】

1. 出場できる犬の年齢は 生後 10 カ月以上 とする。(ラン♪らん♪クラスを除く)
2. 競技では配布ディスク、もしくは下記に該当するディスク等を使用すること。

	配布ディスクと 大きさ(235)・重さ (100g)が同じ HERO 製	100・120・160・ 185・215 サイズの HERO 製 (SDX・ HDX を除く)	HERO 製 HDX	布製ディスク等	ボール・ ぬいぐるみ等
オープン	○	○*	×	×	×
ミドル ビギナー 小型犬 キッズ	○	○*	×	○*	×
ロングディスタンス (当日募集の可能性 あり)	○	×	×	×	×
ラン♪らん♪	○	○	○	○	○

\*：事前に使用可能かジャッジに確認を要する

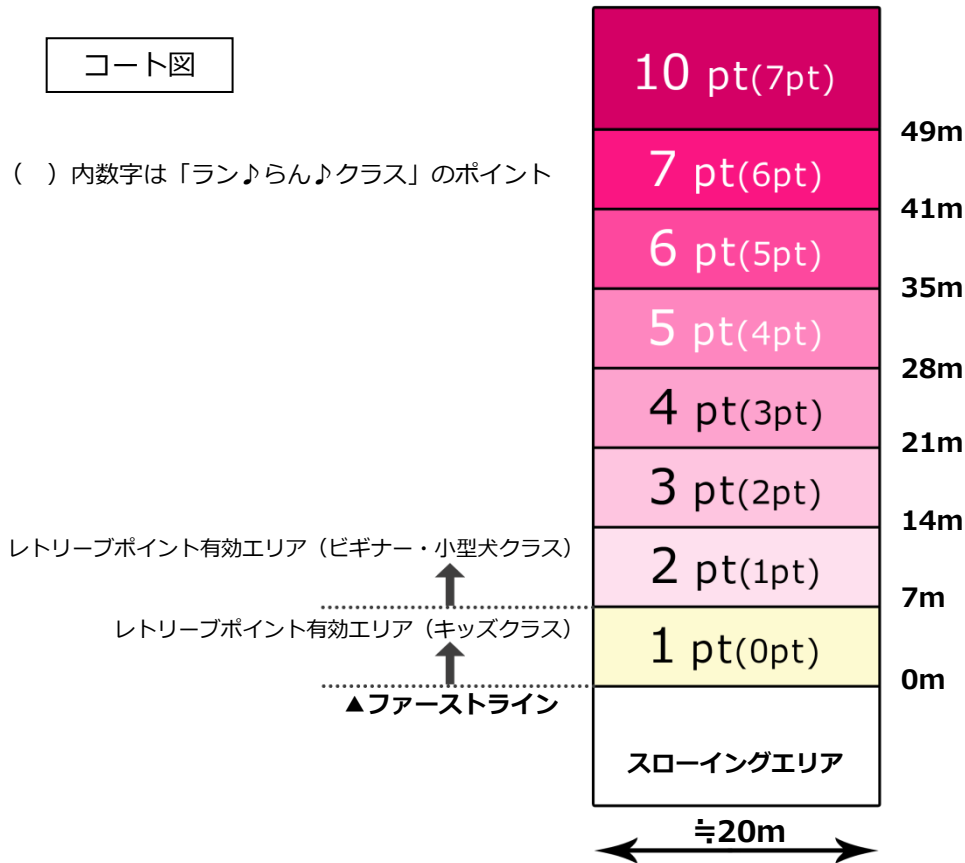
3. 競技者を妨害する行為は失格となる場合がある。
4. 犬を繋留する場合はコートの外側 1 m以内に犬が入らない様にする。(競技犬の視界に入らないよう配慮すること)
5. 競技中出場犬以外の犬が侵入した場合、選手の申し出やジャッジの判断で競技をやり直す事ができる。
6. 出場選手は一般ギャラリーに競技を見せる事に協力をする。
7. 愛犬、他人の犬を問わず虐待があった場合、その競技を終了または失格とする。
8. 予防注射を済ませていない犬をエントリーすることはできない。
9. その他、本書の規定にないルールについてはジャッジの判断に委ね、出場選手はこれを受け入れる。

## 【ディスタンス競技】

制限時間内に出場犬がディスクを何回どの場所でキャッチできるかを競うものです。一投ごとに得点制で採点し、合計得点の多いペアが上位となります。競技者がディスクを投げた地点と、出場犬がキャッチした地点との距離が長いほうが高い得点になります。

コート図

※ ( ) 内数字は「らん♪らん♪クラス」のポイント



1. 大会種目、競技時間及び種目別規定は下記のとおりとする。

※参加数により2ラウンドの得点を合計した上位チームによる決勝ラウンドを行う可能性があります。  
(らん♪らん♪クラスを除く)

① オープンクラス

- ・ 競技は1分×2ラウンド。
- ・ 犬種及び出場者の年齢性別は問わない。
- ・ 出場選手が女性または小学生以下の場合は得点ごとに0.5点、小型犬の場合は1点加算のハンディキャップが与えられる。
- ・ オープンクラス上位3チームには、本年度のマザーカップ グランドチャンピオンクラス (2010年11月開催) への出場権利が与えられます。  
※マザーカップ グランドチャンピオンクラスとは：マザーカップディスクドッグ大会 (マザー牧場主催) のオープンクラス上位3チームだけが参加できるその年のマザーカップ最強チームを決定する大会。毎年マザーカップ最終戦 (通常11月) に行われます。

② ミドルクラス (中級者向け)

- ・ 競技は1分×2ラウンド。
- ・ 犬種及び出場者の年齢性別は問わない。
- ・ 過去のマザーカップおよびDDJ大会にてオープンおよびレディースクラス、もしくは他団体の左記と同等のクラスにおいて優勝したことが無いチームが対象となる。

③ ビギナークラス (初心者向け)

- ・ 競技は1分×2ラウンド。
- ・ 犬種及び出場者の年齢性別は問わない。
- ・ 過去のマザーカップおよびDDJ大会にてオープン、レディース、旧チャレンジの各クラスや他のディスクドッグ大会において表彰 (3位以内) 経験が無いチームが対象となる。

- ・ レトリブポイントを適用する。(7m以上の有効スロー時)

#### ④ 小型犬クラス

- ・ 競技は1分×2ラウンド。
- ・ 出場者の年齢性別は問わないが、犬種は小型犬に限る。
- ・ レトリブポイントを適用する。(7m以上の有効スロー時)

#### ⑤ キッズ(子供)クラス

- ・ 競技は1分×2ラウンド。
- ・ 犬種は問わないが、出場者が小学生以下であること。
- ・ 全ての有効スローにレトリブポイントを適用する。

#### ⑥ ロングディスタンスクラス(参加数により当日募集の可能性あり)

- ・ 競技は1分30秒で、スローは3回までとする。
- ・ 犬種及び出場者の年齢性別は問わない。
- ・ 選手が女性または小学生以下の場合は7mのハンディキャップが与えられる。
- ・ 各スロー、ディスクが手から離れる前に犬がファーストラインを越えた場合はドッグファールとなり、そのスローは無効となる。

#### ⑦ ラン♪らん♪クラス

- ・ 競技は1分×1ラウンド。
- ・ 犬種及び出場者の年齢性別は問わない。
- ・ 投げるものはディスク以外のもの(ボール・おもちゃ等)でも構わない。
- ・ キャッチできなくても犬・または選手がファーストラインまでディスクやボール等を持ちかえれば得点が与えられる。

2. 競技中のディスク交換は可能とし、交換用ディスクはあらかじめジャッジに渡しておく。この場合直前に投げたディスクと交換を行う事を条件とする。
3. スタート合図の前に投げられたディスクは無効とする。
4. スタート合図と同時に投げられたスローは有効とする。
5. 終了合図と同時に投げられたスローは無効とする。
6. スタート合図の前に犬がスローイングエリアを出た場合のキャッチは無効とする。犬をファーストエリアに戻してから得点が発生する。この場合時間は止まらない。
7. ファーストラインを踏んでのスローイングは無効とする。
8. 各ポイントは上記コート表に明記してある通りとする。1回のスローでの最高得点は10得点となる。
9. フィールド外キャッチは全て無効とする。犬の手足がフィールド外に出ている場合のキャッチも無効とする。
10. 着地した犬の両手足のうち、スローイングエリアに一番近い着地点を採点基準とする。
11. ディスクが地面に着地した後に犬がキャッチしても0点となる。また、ディスクのスローイング後犬がキャッチする前に障害物や人に当たった場合も0点となる。
12. ジャンプキャッチ、フィールドキャッチともに同一得点とする。
13. 犬の脱走により競技が進行できない場合(ジャッジの判断で20秒経過)はその競技は終了とする。それまで獲得した得点は有効となる。
14. オープン、ミドル、ロングディスタンスクラスでは競技中、選手以外はスローイングエリアに入ることができない。
15. ビギナー、小型犬、キッズクラスでは家族等が補助としてスローイングエリア内に入ることができる。但し補助人が犬やディスクに触れてはいけない。
16. ラン♪らん♪クラスでは家族等が補助としてスローイングエリア内に入ることができる。また選手

や補助人が犬やディスク等に触れることを認める。

17. ビギナー、小型犬、キッズ、ラン♪らん♪クラスではロングリードの使用を認める。
18. オープンクラスの1～3位、その他のクラスでは1位が同点となった場合には順位決定戦を行う。  
前記述以下の順位の同点については大会申込受付の早い方を上位とする。
19. ビギナー、小型犬、キッズクラスでは下記のレトリーブポイントを適用する。
  - ① 犬がディスクをキャッチしなくてもディスクをスローイングエリアまで持ち帰れば1ポイント（レトリーブポイント）が加算される。
  - ② ビギナー及び小型犬クラスでは7m以上のスローイングのときのみ適用する。
  - ③ キッズクラスではキャッチできなかった有効スロー全てに適用する。

#### 【表彰について】

各クラスの上位入賞チームにはトロフィー等が授与される。

#### 【大会マナー】

1. 愛犬の飲み水や昼食等をご自分でご用意ください。
2. ゴミやフンは必ずお持ち帰りください。
3. 競技以外の時間は、犬に必ずリードをお付けください。
4. 公園内のお客様に迷惑を掛けないよう心がけてください。